

「青春18きっぷ」の旅を振り返って

さくら茶屋にししば T.U



私たちは4年ぶりの(宇都宮の旅)までの10数年で8回「青春18きっぷ」の旅をしてきました。1枚の切符を12050円で(1人当たり2410円)JRの改札を5人一緒に通れば特急には乗れませんが、快速、普通なら1日中どこまでも往復できます。片道1200円以上の区間に行けばその分は徳をしたこととなります。安い運賃も魅力ですが、それだけが目的ではなく、その分をグリーン車へ乗ったり、タクシー代、食事代に回していますし、また5人単位の親睦もできたと思います。でも、JRの普通運賃で行った駅までの料金との差額の比較をするのも興味がわきますので、過去8回の旅行と共に記してみたいと思います。

JR線だけですべて横浜駅からの往復運賃で料金変更がありました。現在の金額で比較しました。

目的地 目的地の駅までの横浜からの正規の運賃 18きっぷ(2410円)で得した差額

廃線の大日影トンネル歩き(2013年8月)

勝沼ぶどう郷(中央線)3960円 1550円(以下略)

中央線が新線に移ったため長さ1320m勾配

20%の大日影トンネル廃線跡を歩きました。

小淵沢丸政の駅弁(元気甲斐)を食べました。

(20%は1000分の20勾配です)



アプト式の碓氷峠旧線の廃線歩き(2014年4月)

横川(信越線)6160円 3750円

JR。最急勾配1000分の66.7%の廃線跡を通り健脚な人は眼鏡橋まで歩きました。

荻野屋の(峠の釜めし)で昼食。高崎往復グリーン車に乗りました。



地球が丸く見える本州最東端の犬吠埼(2014年9月)

銚子(総武本線)5280円 2870円

銚子駅からバスで犬吠埼灯台に行きましたが、雨で丸い地球は見えず灯台資料館に入りました。希望者で銚子電鉄に乗車、たい焼きを買いました。成田往復グリーン車に乗りました。



八ヶ岳展望とバーベキュー(2015年8月)

野辺山(小海線)6820円 4410円

JR線で一番高い1345m小海線の野辺山駅から滝沢牧場でバーベキューを楽しみました。あいにくの雨で八ヶ岳は見えませんでした。牧場の好意で駅からバスで送迎をしてくれました。新宿から小淵沢往復(ホリデー快速)を利用しました。線路に鹿が出て列車が遅れたのもいい思い出になりました。



日本一(世界一)長い木造橋・蓬萊橋渡る(2016年8月)

島田(東海道線)6160円 3750円

大井川の下流に架かる897.4mの木造橋と川越えの博物館に行きました。駅から距離があるのでタクシーを利用しました。橋の長さ8974は(やくなし=厄ナシ)と読み渡った人は縁起がいいと言われています。



香取神宮と伊能忠敬(2017年8月)

佐原(成田線)4620円 2210円

路線バス1日切符で香取神宮参拝と道の駅で各自昼食、タクシーで佐原山車会館へ、伊能忠敬生家、記念館見学をしたり、水郷を楽しみました。



城ヶ崎海岸と灯台(2018年8月)

伊東(伊東線)3380円 970円

城ヶ崎海岸を目標に行きましたが、伊豆急線は別運賃になるので18きっぷとしてのメリットはあまりないですが、伊東駅ホームで弁当を受け取り城ヶ崎海岸で大島を眺めながら食べました。吊り橋、灯台など楽しみました。



以後三年間は、
コロナ感染のため中止

新設の宇都宮LRTに乗る(2023年8月)

宇都宮(東北本線)4620円 2210円

前記のブログに書きました通りですが、JR往復は、グリーン車(800×2)利用しましたが4010円で済みました。75年ぶりに新設された次世代路面電車LRTに乗りました。

8回の合計

正規の料金41000円-(青春18きっぷ2410×8=19280)=差額21720円
全員がすべての旅行に参加したわけではないので、単純には言い切れませんが、一つでも参加された人はそれなりの恩恵を受けていると思います。

